

広報

ホタルん三兄妹

2月号

宮原まちづくりセンターHP



宮原地区の世帯数と人口

【R5年11月末現在】(10月比)

世帯数 3,642世帯 (-1)
 人口 6,521人 (-6)
 男性 3,245人 (±0)
 女性 3,276人 (-6)

みやばら



編集・発行 宮原まちづくりセンター 具市宮原7丁目4番21号 TEL 22-1016

宮原地区地域活動推進委員会から ~地域活動支援プロジェクト~

未来のまちづくりのために

シンボル「宮原ホタルん」をリフレッシュ ~着ぐるみの作り替えにご支援をお願いします~

平成29年に地域の小中学生への公募で誕生した「宮原ホタルん」は、宮原地区のまちづくりのシンボルとして、地域活動の様々な場面で活躍してきました。こうした取組が、世代を超えて繋がりを深め、まちづくりの担い手どうしの交流や連携を促進していくことに貢献しています。今後も、地域イベントやボランティア活動への参加や学校との連携を継続していきます。しかしながら、着ぐるみの劣化が著しく、これまで通りの活動を続けることが困難になりつつあります。そこで、次年度「宮原ホタルん」を新しく作り替えたいと考えております。つきましては、わずかでも結構ですので、本趣旨に賛同して頂ける方に募金のご協力をお願いしたいと考えております。皆様方の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



入船山まつり

【納付】 所定の振込用紙で郵便局にお振込み願います。

※振込用紙は、宮原市民センター・宮原まちづくりセンターに置いています。

また、宮原地区各郵便局でもおたずねください。

【募金期間】 令和6年1月15日~3月29日

宮原体育協会から

宮原地区ふれあいペタンク大会

《家族・友達・地域のみんなでふれあいを》

- ◆日時 令和6年2月18日(日)
雨天中止(小雨決行)
受付 8時~ 開会式 8時30分~
- ◆場所 宮原中学校 グラウンド
- ◆参加資格 宮原地区在住の小中学生以上
(参加料無料)
- ◆申込 1チーム3名・もしくは個人(個人の場合事務局でチームを組みます)で宮原まちづくりセンターへ申込
※当日の参加申込はできません。
申込用紙は、宮原地区の郵便局・宮原支所・宮原まちづくりセンターにあります。
- ◆参加賞 あり
- ◆締切 令和6年1月31日(水)まで(厳守)
- ◆問合せ 宮原まちづくりセンター TEL 22-1016



宮原地区青少年補導員連絡協議会から

『ストップ! ネットトラブルポスター』 優秀賞決定!

- 【優秀賞】
- 林 歌歩さん (宮中1年)
- 立石 敢太さん (宮中2年)
- 小林 咲絢さん (宮中3年)



クリアファイル(両面)

宮原地区青少年補導員連絡協議会では、小中学生を対象に『ストップ! ネットトラブルポスター』を募集しました。96点の出品があり、その中から3名が優秀賞として選ばれました。選ばれたポスターを用いて宮原地区青少年補導員連絡協議会と宮原地区まちづくり推進委員会で作製し、全児童生徒等へ配布しました。また、各学校・各町にはポスターを掲示しています。

誰でもできる! part 1

簡単シフォンケーキづくり講座

～ 無添加で安心。最低限の材料で作ります。～

- ◆日時 2月9日(金) 13時～16時
- ◆場所 宮原まちづくりセンター2階 調理室
- ◆対象 18歳以上
- ◆定員 6名(先着順)
- ◆参加費 500円(材料費代)
- ◆持参物 エプロン・マスク・持ち帰り用袋
- ◆申込 1月20日(土)から宮原まちづくりセンター窓口にて
- ◆問合せ 宮原まちづくりセンター Tel 22-1016



※当日は試食(コーヒー付き)もあります。

※18センチ型のホールを作って、お持ちかえりいただきます。

宮原健康づくり推進協議会から

推進委員による健康づくり教室

- ◆日時 2月9日(金) 13時30分～15時30分 受付 13時～
- ◆場所 宮原まちづくりセンター3階ホール
- ◆問合せ 宮原支所 Tel 24-2235

健康づくり推進員と一緒に、みんなで楽しく運動しましょう。西保健センター保健師による健康相談を実施します。

*運動できる服装でお越しください。

*飲み物は各自ご持参ください。

※基本的な感染対策を実施した上で開催しますが、マスクの着用・手指の消毒は各自でお願いします。

宮原育児相談会

【開催月】2か月に1回(基本偶数月)

【時間】10時～11時

【場所】宮原まちづくりセンター 2階和室

【問合せ】宮原まちづくりセンター Tel 22-1016



*母子健康手帳
*タオル(測定用)を持ってきてね

保健師さんが来られます。何でも相談してね♪

2月開催日
2/8(木)

- ◆開亭日時◆毎週火・金 10時～12時
- ◆開亭場所◆宮原まちづくりセンター2階和室

コーヒーを飲みながらお話しませんか?

高齢者向けスマホ教室 2月2日(金) 13時～

100歳体操 2月6日(火) 16日(金) 11時30分～

歌の日 2月9日(金) 10時30分～

健康体操 2月13日(火) 10時～



宮原地区人権教育・啓発推進協議会から

令和5年度人権問題研修会

- ◆日時 1月30日(火) 13時30分～14時40分
- ◆場所 宮原まちづくりセンター 3階ホール
- ◆講師 人権・男女共同参画課 芦谷 正徳 先生
- ◆テーマ 『きっと明日はいい天気!』
- ◆問合せ 宮原支所 Tel 24-2235

宮原映像フェスティバル2023

- ◆日時 1月30日(火) 14時40分～15時45分
- ◆場所 宮原まちづくりセンター3階ホール



宮原を題材にして小中学校・保育園・保育所が制作した映像作品を放映します。



【葉ボタンの寄せ植え講座】

12月7日実施

葉ボタンの性質を教わりながら、豪華な寄せ植えができました。

お正月の準備もバッチリ!



【そば打ち講座】12月10日実施

とても分かりやすく実践できてうれし
いです。年越し蕎麦もがんばります。

第21回呉市シニア卓球大会

80歳以上の部

2部 優勝

國岡 紀三子 様



交通安全街頭指導日

1月22日(月)

2月1日(木)

2月13日(火)



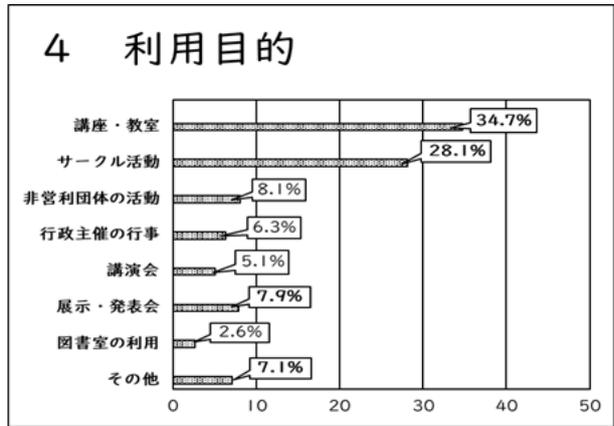
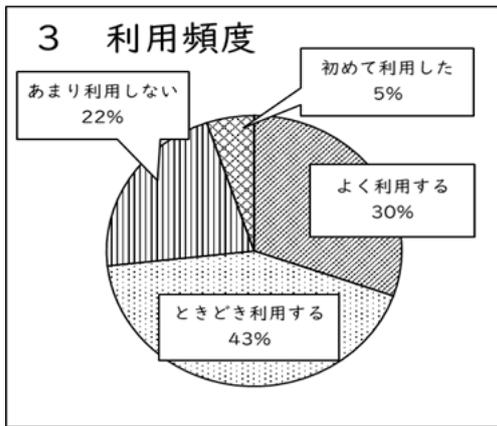
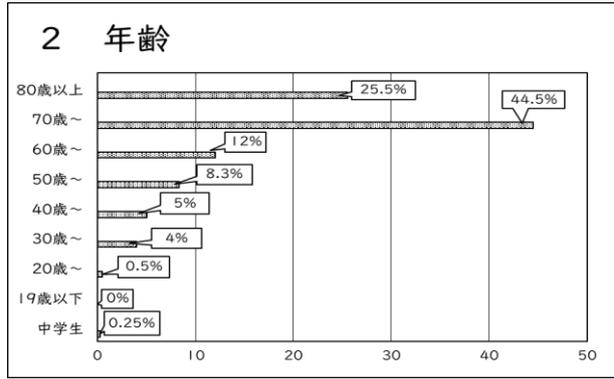
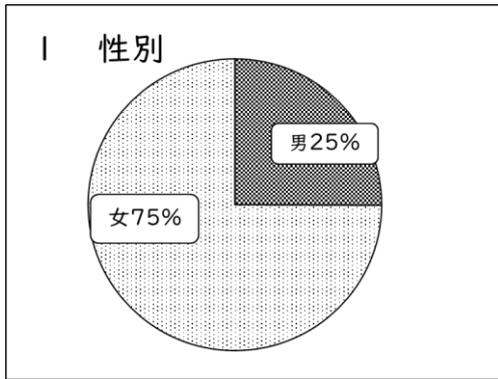
中央図書館からの借受日

2月8日(木)

毎月中央図書館から100冊の本を借り受けています。ぜひご利用ください。

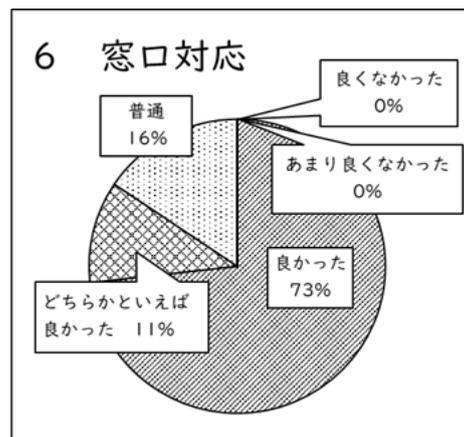
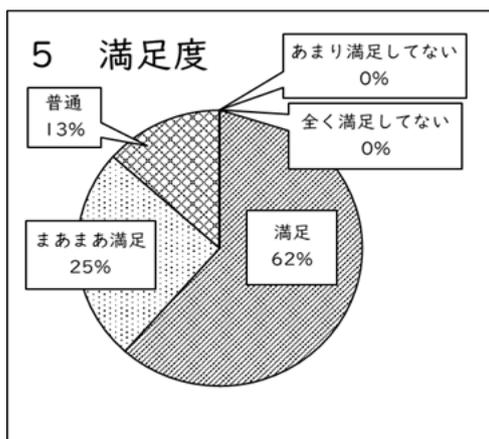
令和5年度 宮原まちづくりセンター利用状況アンケート調査結果

11月から12月にかけて実施したアンケートの結果、399名の回答をいただきました。主な内容は次の通りです。



まちづくりセンターの利用状況について

利用者の年齢層は、70歳以上の割合（70%）が大半を占めており、その多くは、講座やサークル活動に参加される方々です。しかし、60歳以下の利用者の割合は、23%から30%と増加しています。これは、感染症防止対策の政策転換により、講座・サークル活動以外の利用が防止対策以前の状況に回復したこと、また、若い世代にも興味・関心を持っていただける短期講座を開設したことによるものと考えられます。このように若い世代が利用したいと思えるような講座の開設やイベント等を考え実施することが利用頻度をあげ、若い世代の利用者数を増やすことにつながると考えています。



まちづくりセンターの満足度について

利用者の8割以上の方から「満足している」という評価をいただきました。また、職員の窓口対応についても同様に8割以上の方から「良かった」という評価をいただきました。具体的なご意見としては、次のようなものがありました。

○掃除が行き届いて清潔です。○落ち着いた雰囲気を利用しやすかったです。

●洋式トイレの便座を暖かくしてほしい。

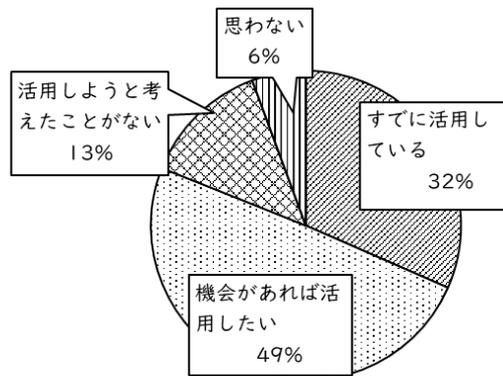
○こちらの要望等、丁寧な対応していただき満足です。

○職員の方が生き生きしていて素晴らしいです。○いつもの挨拶が、感じが良いです。

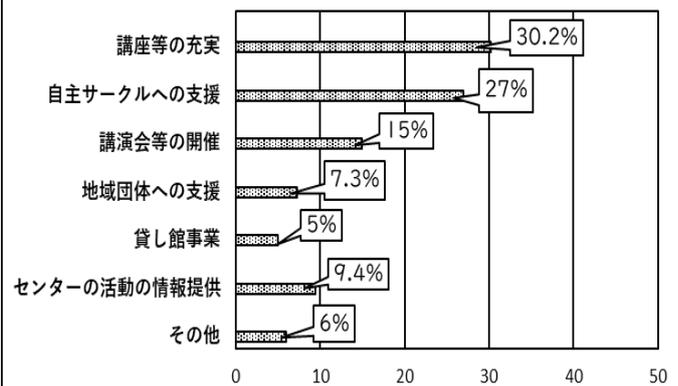
○講座の内容に満足しています。○大変楽しく参加させてもらっています。いつも来るのが楽しみです。

これからも、利用者の方に満足して使っていただけるように使いやすい環境づくりと気持ちのよい接遇に心がけていきたいと考えています。

7 学習成果の活用



8 これから



まちづくりセンターの運営について

8割以上の方が、講座やサークル活動等で学んだことを、日々の生活の中で活かしていこうと答えられています。これは、社会の状況が感染症防止対策以前の状態に回復したことにより、地域のボランティアや自治会等の活動に積極的に関わりたいと思われる方やご自身の健康づくりに役立てたいと思われる方が増えたことが要因であると考えられます。このことを踏まえ、これからも、利用者の方に役立つ講座の開催を目指して内容や開催方法の工夫、サークル活動の支援、講演会等イベントの開催等に力を入れていこうと考えています。また、みなさま方の自由意見の中にも、「新しい発想で、色々な楽しい講座を工夫してほしい」、「広島ゆかりの著名人の講演を期待しています」など講座やイベントに係るものや「センターの活動の情報提供については充実度をアップしていると思います。今後さらに、宮原地区の情報の拠点として充実を図ってほしい」という情報発信に係るものがみられました。みなさまの貴重なご意見を大切にしながら、地域のニーズを踏まえ、今後の課題として、これからの運営に活かしていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。